

編 集 後 記

開学以来9年目を迎え、ここに川崎市立看護短期大学紀要第9巻をお届けします。近年、大学を取り巻く環境は激動し、生き残りをかけた大きな変革が待ったなしで本学にも求められてきています。本学は本年度からの国立情報学研究所(NII)の紀要電子化公開に参加し、学術情報発信の新たな第一歩を踏み出すことになりました。紀要がこれまで以上に多くの人々の目に触れ、外部評価を受ける機会が増すことを踏まえて、次年度以降の査読制度導入へ向け準備を進めています。

第9巻には8編の論文を掲載しました。いずれも本学教員が日頃の研究・教育活動のなかからまとめ上げたものです。内容は、医療・看護の様々な領域にわたり、骨密度、医療事故、精神科リハビリテーション看護、看護基本技術、授業評価、統合失調症患者の看護、がん患者の体験、などについて論じられています。

本学の紀要に対して、各方面から忌憚のないご意見やご高評をいただき、さらに内容の充実を図っていきたいと考えております。

最後に、この度の紀要発刊にあたりご協力頂いた関係各位に感謝いたします。

(美田 誠二 記)

紀要編集委員会

委員長	美田 誠二
副委員長	岩倉 孝明
委員	屋 宜 譜美子
委員	末 永 由 理